

共生のかたち

藤森 重紀

いのちは永遠ではない

そこに限りがあるから

なお 美しい

鳥は風のタクトにうなずき

花たちは陽光にすべてを託す

いのちは止まらない

書を捨てて街に出よと

寺山修司おじさんはいつたっけ

時も止まってはくれない

スマホを閉じて丘陵へ出かけよう

森のあらゆる「じゅ・もく」が

緑地いちめんの「くさ・はな」が

源流からの「せ・せらぎ」が

快く まちびとを歓待するだろう

人と自然の

ともに生き

ともに在るかたち

永久につづく默契が

その日 うまれる